

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力で上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

送信先： report@r-ict-advisor.jp

報告日 令和4年12月6日

派遣決定番号

報告回次 3日目

令和4年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	基山町			代表者名	町長 松田 一也
担当者部署	企画政策課			連絡先電話番号	0942-92-2188
担当者役職	係長	担当者氏名	江上 真太郎	連絡先E-mail	
住所	8410204 佐賀県基山町大字宮浦666番地				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	渡邊 智之
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようによかったです等詳細に）	基山町では農業DXについては、まだ認知されていないが、今後の農業の活性化に関して有効な手法を感じている。この度アドバイザーにスマート農業について講演を行っていただくことで、地域の農家の方に広く認知していただくことができた。説明もわかりやすい資料を基に丁寧に行っていただいたため、基礎から理解していただく機会となった。
アドバイザーへの要望事項	今後とも当町の農家や企業より相談があった場合は、情報提供をよろしくお願ひいたします。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号
	令和4年7月6日	支援・助言(実地)	有	令和5年9月16日	278
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和4年12月2日	支援・助言（実地）	10時00分	15時00分	60
				活動時間（分）	240
3-2.	会場名	基山町役場	最寄駅	JR基山駅	
派遣場所	所在地	佐賀県三養基郡基山町大字宮浦666番地	最寄駅からの交通手段	タクシー・コミュニティバス	

4. 報告書に関する地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可 掲載可

<https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/>

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数	
	職員3人、一般18人、1企業		
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果			
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	①基山町のスマート農業を推進するために、農家の方に対する啓発を行いたい。 ②地域の産業に対し農業DX等に関する助言をいただきたい。		
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	①基山町の農家の方がスマート農業を学ぶことにより、今後の農業の手法を効率化する一助とする。 ②地域の産業が農業DX等の知見を深める。		
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	①スマート農業に関する講演を行っていただいた。 ②地域の企業の方に農業DX等に関する助言をいただいた。		
支援を受け改善又は解決された内容	①については、基山町の農家がスマート農業に対して基礎的な知識を得ることができた。 ②については、基山町の農家がスマート農業に対して基礎的な知識を得ることができた。		

(具体的にご記入下さい)	（具体的な回答）	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑤組織業務改善ができた 基山町の農家の方がスマート農業を学ぶことにより、今後の農業の手法を改善する知識を得ることができた。また地域の企業の方も農業DX等に関する助言を得て、今後の企業活動に役立つ知識を得ることができた。
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	今回一定の成果を出すことはできたが、スマート農業はまだ新しい技術であり、今後も啓発を行っていく必要はある。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。（EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。） アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 スマート農業に関する講演会を行い、その評価アンケートを実施した。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるもののリストより選択下さい	③現段階では課題・問題が残っているため未定
事業の最終的な目指す姿	スマート農業はまだ新しい手法ではあるが、基山町の農家や企業が少しずつスマート農業を学び、高効率・高品質化を目指していく。	

未記入のセルがあります。以下の項目に水色と黄色のセルが残っていないかご確認下さい。

なお、その他を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意下さい

1-1.

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



